

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：令和元年6月13日（木）

10：15～12：25

場 所：隠岐の島町立五箇小学校

対 象：6年生 児童14名

指導者：6年生担任1名

島根県埋蔵文化センター 1名

隠岐の島町教育委員会 1名

1. 主題（名）

昔の人々生活を体験しよう～ 隠岐の島町古墳時代と 勾玉作りに挑戦～

2. ねらい

○勾玉作りを体験することで、古代の人々生活様子や物技術について知る。

○地域の古墳や出土遺物を通じ、文化財に対する興味関心高める。

3. 展開

時間	学 習 活 動	指導者の支援・配慮事項
10:15 ～10:20（5分）	1. 学習の見通しを持つ ・ねらいと学習内容 ・講師の紹介	・学級担任が進行する。
10:20 ～10:30（10分）	2. 古墳を知ろう。 ・プリント資料を用いて学習する。	・遺物を用いて説明する。
10:30 ～10:40（10分）	3. 古墳の副葬品・出土を知ろう。 ・土器や勾玉などの副葬品、出土品の 監察	・講師が進行する。
11:40 ～12:15（95分）	4. 勾玉作り ・道具の説明 ・作業手順 ・作業 ・片付け	・講師と学級担任が進行する。 ・勾玉作りの工程を説明する。 ・注意事項を説明する。
12:15 ～12:25（10分）	5. まとめ ・感想発表	・後片付けをする。 ・感想を発表する。

4. 準備物（学校）バケツ

（博物館）勾玉セット、プリント資料